



星野文昭さんの絵
「沖縄、地熱熱く」

■発行

星野さんをとり戻そう！全国再審連絡会議

■発行日 毎月15日

■購読料 1部100円（送料80円）

■連絡先 〒105-0004

東京都港区新橋2-8-16 石田ビル4階

TEL 03-3591-8224

FAX 03-3591-8226

■E-mail qq8u2cd9@dream.ocn.ne.jp

■URL <http://fhoshino.u.cnet-ta.ne.jp/>

■賛同会員 1口年間3,000円

（ニュース無料配布）

郵便振替 00110-5-155521

星野再審 ニュース 222号



星野文昭さんに連帯のお便りを

〒779-3133

徳島市入田町大久 200-1 星野 文昭様

11月号の紙面

11・29 全国集会へ 2

面会・手紙国倍 3

奥田高裁判決を打ち砕こう

降格処分弾劾申入れ書

各地の絵画展で100万人民との団結作る ... 4

大阪・泉佐野

高崎

山形

高知

大阪・弁天町

10・11 三里塚 市東さんの農地守れ 6

「新捜査手法」を廃案へ

徳島面会日記 7

インフォメーション 8



労働者の団結と国際連帯で戦争を止めよう
5700人が日比谷野外音楽堂に決起

100万人と結びつき 11・29全国集会・デモへ集まろう 星野文昭さんへの降格攻撃許すな！



11・1 労働者集会で発言する
星野暁子さん

日比谷野外音楽堂で開催された「11・1 労働者集会」は5700人が集まり、真に戦争を止める力は闘う労働組合の復権と労働者階級の国際連帯にあることを指し示した。韓国民主労総、ドイツ機関士労働組合、トルコ国際労働者連帯協会の代表を先頭に、熱気あふれる都心デモを行った。

集会には星野文昭さんが連帯のメッセージを送り、星野暁子さんが連帯の挨拶を行った。

運動の到達地平

この一年間、全国で50カ所を超える絵画展が開催され、総計1万人を超える人が入場した。それらの人々は、星野さんの絵と暁子さんの詩、41年間不

こうした地平の上に、9・6 徳島刑務所包囲デモは、全国から駆けつけた労働組合、各地の「救援会」等、720名の参加で、星野さんとの獄壁を超えた団結をつくり出した。獄中41年反戦を貫く星野さん解放のデモは、戦争法案阻止の安保国会闘争と一体に闘われ、全国・全世界の闘い

屈の闘いに触れて、星野さんの無実を確信し、星野闘争への共感を示した。1万人の人々を獲得した意義は大きい。全国の絵画展は、総計25万枚に及ぶビラをまき、労働組合を回り、マスコミへも働きかけてきた。その結果、地方紙、テレビ、ラジオ等でも報道され、100万人民と結合していく可能性を切り開いた。

また、多くの絵画展は実行委員会方式で準備され、そこに地域の労働組合が参加し、星野闘争と労働組合との結合が開始されると共に多様な人々の決起が始まった。

香川県では絵画展の開催をテコに、「香川・星野さんを取り戻す会」が結成された。全国30番目の仲間だ。

の先頭に立った。

星野さんにデモ隊の声が届き、彼は「獄壁が薄くなったようだ」と語った。デモ参加者の誰もが同じように感じ、星野さん奪還の決意を固めた。

9・6デモは朝鮮侵略戦争に突進する安倍政権と徳島刑務所に打撃を与え、星野さん解放の道を開いた。

降格攻撃に社会的反撃を

徳島刑務所は星野さんの獄中処遇を10月から3類に降格した(3面参照)。これは、9・6デモへの許し難い報復弾圧である。満腔の怒りをもって弾劾する。降格の理由には1ミリの正義もない。この不正義を全人民的に暴露し、徳島刑務所・法務省を徹底的に弾劾しよう。

星野文昭さんの怒りは、戦争・改憲攻撃への怒り、沖縄・福島への怒り、非正規労働者の怒りと一体である。これらが一つになって爆発する2010年代中期の階級的激動の中で、星野さんを絶対に奪還しよう。星野さん解放のためには、100万

人民と結びつく政治的・階級的力が必要だ。11・29全国集会でその飛躍をつくり出そう。47都道府県にくまなく「救援会」を作ろう。本格的に労働組合と結びつこう。それを軸に多種多様な人々を結集し、賛同会員を圧倒的に拡大しよう。

運動の力で裁判所に三者協議の開催を迫ろう。そして、現場目撃者11名の供述調書を開示させよう。

運動の飛躍を切り開き、東京高裁・東京高検を直撃する11・29全国集会・デモに総結集しよう。

11・29 星野全国集会

日時 11月29日(日) 12:00 開場、13:00 開会

● 12:30 ビデオ上映

● 集会後都心デモ 15:40 出発

会場 星陵会館

〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目16-2

電話 03-3581-5650

<交通=東京メトロ>

有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅6番出口より徒歩3分

銀座線・丸の内線 赤坂見附駅11番出口より 徒歩7分

面会・手紙国賠

奥田高裁判決を打ち破ろう

降格処分・新たな手紙墨塗り 弾劾！

徳島刑務所は、10月以降、星野文昭さんの獄中処遇を2類から3類に降格し、手紙や文書も、9・6デモに関する記載をすべて抹消しています。これは、星野闘争の前進と9・6デモに追い詰められた徳島刑務所、法務省の許しがたい報復弾圧です。

直ちに、各地の救援会、再審連絡会議と弁護士団は抗議の申し入れ文書を送り、さらに、労働組合、運動団体も続々と抗議文を送っています。

この一片の正義もない報復弾圧をさらに全労働者民衆に訴え、徳島刑務所弾劾の大反撃に立ち上がろう。

弁護士接見を制限

9月16日、東京高裁第9民事部（奥田正昭裁判長）は、面会・手紙国賠訴訟の一审判決を覆す、許しがたい反動判決を下しました。星野暁子さんから8人はただちに上告しました。

2010年5月以降、友人7人が次々に面会不許可とされ、親族である暁子さんまで面会を拒否されました。さらに、暁子さんが文昭さんに送った手紙9通が墨塗りされました。

申し入れ書

徳島刑務所長

竹中晃平 殿

2015年10月23日

星野さんを取り戻そう！ 全国再審連絡会議

共同代表 狩野満男 平良修 戸村裕実 星野暁子

連絡先 東京都港区新橋2-8-16 石田ビル4階

私たちは、星野文昭さんの再審を実現し、1日も早い解放をかちとるために全国の仲間とともに活動しています。

貴刑務所に在監中の星野文昭さんの処遇区分が2類から3類に降格されたことが、星野暁子さんの面会によって判明しました。これは、9月6日に行われた徳島刑務所デモに対する許しがたい報復弾圧です。私たちは満身の怒りで弾劾し、ただちに降格処分を取り消すよう求めます。

降格の理由は、①工場で他の受刑者から話しかけられた時に看守の許可を得ないで返事をした、②配食の時に新聞を片づけていたら「新聞を読んだ」とみなされた、の2点とされています。

優遇区分が3類に降格されたことにより、面会が1ヶ月に5回から3回に、手紙の発信が7回から5回に減らされます。星野暁子さんは、予定していた4回目、5回目の面会ができなまま東京に帰りました。

隣にいる人が話しかけてきたら返事をするのは、人間生活として当たり前のことです。新聞を片づけたり読んだりしても、配食作業には何の支障も生じません。

こんなささいなことが「D評価」や「E評価」とされ、それが半年間に2回あれば、それを口実に降格処分にするというのは絶対に不当です。

そもそも、「隣にいる人が話しかけても許可なく返事をするな」とか、「配食の時は何もしないで待ていろ」ということ自体が、あまりにも非人間的です。このような規則はただちに廃止されるべきです。

さらに、徳島刑務所デモに関する記事や手紙がすべて抹消されていることが分かりました。新聞やパンフレットは、その部分を切り取った上、裏面のコピーを星野文昭さんに渡しているとのこと。

徳島刑務所デモに参加した人たちが、その感動を星野文昭さんに伝えようと全国から手紙やハガキを送っています。ところが、貴刑務所がこのデモに触れたと判断した部分を、すべて抹消しています。

これは、ことさらに星野文昭さんと獄外の友人を分断し、友情と団結の破壊をめざす不当な措置です。

私たちは、以下の2点を強く申し入れます。

1. 星野文昭さんの優遇区分をただちに2類に戻すこと。
2. 星野文昭さんたちを縛る非人間的な規則をただちに廃止すること。

この申し入れに対する回答を、2015年11月13日までに、文書で送ってください。

以上

これを弾劾する国賠訴訟で、昨年7月、東京地裁（谷口豊裁判長）は、友人面会不許可を違法とは認めない不当な判決を下しました。しかし、2013年の最高裁判決を基に、①再審請求人である星野さんと弁護士には

秘密交通権がある、②弁護士は回数制限なしに接見できるという2点を認めました。岩井信弁護士は接見を回数に入れた2010年9月17日、暁子さんの面会を不許可にしたことの違法性を認め、被告（国）に5万円の賠償支払いを命じました。暁子さんの手紙9通墨塗りのうち2通分を違法としました。奥田裁判長は、最高裁判決が認めたのは秘密交通権だけであり、回数制限のない接見は認めていないと強弁し、

賠償命令を取り消しました。これは再審闘争の根幹を踏みこむ極悪の反動判決です。さらに、親族の「権利面会」を否定する判決です。奥田裁判長は、戦争反対・安倍政権打倒の闘いの高揚に危機感を抱き、階級的労働運動と一体で大飛躍を待ちつつきた星野闘争を破壊するために、この極悪判決を強行したのです。上告審に勝利し、奥田判決を打ち破ろう。

0 万人との団結作る

大阪・泉佐野

反戦の思い獄中で描く

実行委員会 中川 育子

9・6徳島刑務所包囲闘争と戦争法案反対の熱気冷めやらぬ9月26日と27日、泉佐野市生涯学習センターで、「反戦の思い 獄中で描く 星野文昭絵画展」を行いました。泉佐野では初めての試みで、準備期間も短かったですが、約150名が参加。80人がアンケートに記入、カンパは1万5530円、再審署名が64筆集まりました。



関西合同労組・泉州支部と関西新空港絶対反対泉州住民の会は、共同して駅頭で改憲阻止一千万人署名運動を連続して行い、その陣形で星野絵画展を共同で行うことになり、婦民全国協支部準備会とともに実行委員会を作りました。ビラの内容の検討や、駅、市役所、会場周辺地域でのビラまき、郵送や市内の学校への訪問。1日だけ宣伝カーも回しました。威力を発揮したのが、住民の会がつくった看板と会場前での呼びこみで、たくさ

ん見に来てくれました。初めて星野さんの事を知り、絵を見た人が、何と80人もアンケートを書いてくださいました。

「絵にはやさしさが溢れているが、反面心の中に秘められた信念の様なものも受けとめられました」「星野さんの優しさ、公権力の恐ろしさを感じました。健康を保ってください」「絵には夢があると思いました」など。

更に絵画展を担ったスタッフの感想は、「自分も星野さんとともに闘う意欲がわいてきた」「観に来て下さる人々から感動をいただきました。貴方の無罪を勝ち取る事が『私自身の解放になるんだ』と云う実感が沸きました。星野さんありがとう!」「41年もの投獄絶対許せない」と、星野さんの存在をわかってもらい、本当にうれしかったです」等です。

高崎

新たなつながり作る絵画展

群馬 伊藤 成雄

群馬で4回目となる星野絵画展が、高崎シティギャラリーで10月16日から20日まで5日間、開催され、



これまで以上の大成功を勝ち取りました。250名の方が来て下さり、全証拠開示署名が36筆、「愛と革命」6冊、「詩画集」3冊、CD3枚を購入いただきました。

「群馬星野文昭さんの再審を実現する会」に2名が加入してくれました。朝日新聞群馬版の18日朝刊に大きく取り上げられ、これを見た人が18日、19日、20日と連日20名くらい来てくれました。新聞を見て来た多くの方は星野さんと同世代です。このような人がいることを知らなかった、と星野さんの絵を見て感動していました。

全国で、今年はこれまでにない数の絵画展が開催されてきましたが、星野再審運動にとって、絵画展は重要な位置にあることをあらためて、確認することが出来ました。

20日に会場の横のホールで、宗教者の集まりがあり、かなりの方が星野さんの絵を見て下さり、これからこの方達とのつながりを持つ可能性を実現しました。

山形

東北各県との交流に弾み

山形 小関 恭弘

徳島刑務所の星野さんに対する、酷い降格処分を跳ね返し、一日も早く星野さんを取り戻す為に全国に運動を広めていきたいと思います。

山形では初めてとなる絵画展を10月17日・18日、山形市中心のアズ七日町（中央公民館）で開催しました。会の発足は早かったのですが、ようやく地元での開催にこぎつけました。17日は曉子さんにも来ていただき、米沢出身ということで来場者との対話が深まりました。また東北各県の星野救援会からも足を運んで頂きました。

開催に向けて2000枚のチラシを準備し、「国際ドキュメンタリー映画祭」の来場者で賑わう山形市内で会員総出による配布宣伝を2回行いました。また公民館職員の方々に開催の趣旨を理解いただき、フリースペースを無料で貸していただきました。

そうした準備を経て絵画展の来場者は約100人、カレンダーの予約が4人、署名8筆を寄せられました。来場者から多くの質問があり、面会のこと、獄中結婚のこと、再審の展望、水彩画の技法、辺野古の闘い、

各地の絵画展で 10

高知

高知で初めての絵画展

徳島 元木 美起子

9月26日・27日、男女共同参画センターで高知で初の星野絵画展が開催され、応援に行きました。2日間で102名が来場し、署名47筆が寄せられました。高知新聞にもカラー写真で大きく掲載され、たくさんの方がきてくれました。

絵画展開催当日に開かれた戦争法反対集会にビラまきをする8割の人が受け取ってくれました。戦争反対の怒りの行動と、星野・獄中41年非転向で再審を勝ち取る闘いが、ここ高知でもつながっていることを知りました。

高知は徳島から高速道路で入ると、山並みから一気に平野が現れて視界が開けます。1971年11月渋谷暴動で機動隊に殺害された永田典子さんの出身地でもあり、遺影を飾りました。「星野さんのことは初めて知りましたが永田さんとは同じ世代です。何か手伝えることはないですか」と言ってくれた方がいました。



た。また東京で知ったと2度も足を運んでくれた方もいました。

高知の会員の方とアーケード街で初めて星野さんのビラまきをしました。受け取りもよく、高知の街や人の明るさを感じました。愛媛、徳島の救援会もかけつけ、高知の会との交流では、元気をたくさんもらいました。

なんとと言っても今回の絵画展成功の原動力は、星野さんと一体で歩んできた国鉄闘争の支援者のみなさんが、星野救援会を結成したことです。星野さんの絵画展が再審を開かせる力を持っていることを改めて実感しました。

大阪・弁天町

絵画展は階級的団結の砦

大阪 佐田 文

星野文昭絵画展・港実行委員会は、3月に続き2回目の絵画展を10月23日〜25日に弁天町、生涯学習センター・ギャラリーで行いました。参加者は117名、署名45筆、『愛と革命』2冊の販売でした。

9・6徳島刑務所包囲闘争で勝ち取った星野さんとの団結と、かならず奪還するぞという思い、安保戦争法の強行採決に対する10万人決起と一体の闘いとして開催しました。

地域と労組で9月に実行委員会

を開催し、この間決起した青年たちと「星野文昭獄中36年」（日本語字幕版）DVDを上映し、討論会を開催しました。「星野さんは絶対無実や！ ただちに奪還すべき！」と団結を固めました。この団結こそ、絵画展を通して地域のつながりの力の実現を作る団結なんだと準備しました。

全員スタッフとして決起し、対象者を決めて働きかけ、獲得して新しい力にしました。アンケートでは、今後も「星野再審ニュース」が読みたい、絵画展に協力したいという方が5名。地域の労組回りと組合決定としての署名取り組みのお願いも現在進行中です。地域へのビラ入れには新たな青年の活躍もありました。

このように星野絵画展が大阪市における階級的労働運動と一体的に進み、地域の拠点化、組織建設に大きな力となりました。私たちはこれからも地域の団結にかけ合い、徳島刑務所の星野さんへの「降格処分」という報復弾圧を許さず、星野さんの奪還に向け、来年の絵画展を闘い抜いていきます。



三里塚闘争、戦争法制のことなど多岐にわたりました。

来場者の感想は、「冤罪で40年という事実が驚いた。こんなことは許されない」「私の親も戦時中に冤罪で苦しめられた」、「文昭さんは大学の先輩で知っている」、「沖縄のため」など10人ほどから寄せられました。

絵画展を振り返って、山形で来年もやろうとなりました。今回不十分だった点を検証して宣伝して会員拡大へむけて全員が心を一つにしています。

地理的にも困難な東北の地で各県の星野会との連携・交流にも弾みがつきます。市民は様々な契機から星野さんの闘いを受け止め理解してくるし、そうした人は膨大に存在することがはつきりしました。

「沖縄と連帯して星野文昭さんを救う会・山形」の創成期の代表として尽力された故野間元作先生（山形大学助教）へ、絵画展の成功を今後への決意を込めて報告したいと思います。



10・11 三里塚

市東さんの農地守れ

みやぎ 青柳 葉子

10月11日、成田市東峰で「最高裁による強制収用許すな! 第3滑走路粉砕! 安倍政権打倒!」三里塚全国集会が開催され、宮城から労働者、学生とともに参加しました。集会前には雨も上がり、ドロドロかと思われた畑の土はふかふかで、文句なしの集会日和でした。

今回の集会会場は四方が空港の滑走路に囲まれた萩原富夫さんの畑です。「全国の皆さんに市東孝雄さんがどんな環境の中で暮らし営農しているか知ってほしかった」と萩原さんが発言されていました。市東さん宅からすぐの場所であり、飛行機がひっきりなしに離着陸して、ものすごい騒音です。三里塚集会に22年ぶりに参加したみやぎ救う会の方は空港周辺の景色の激変に驚いていました。



10・11 三里塚集会

星野暁子さんと会い、星野さんに対する突然の3類降格処分への怒りとともにしました。暁子さんの発言

は、降格弾圧への怒り以上に9・6徳島刑務所包囲デモの感動を力強く訴えていて胸が熱くなりました。会場のあちこちに「Free Hoshino」の黄色の旗がたなびいていました。

集会には930人が参加し、外注化阻止のストライキを闘った動労千葉、動労水戸、全国農民会議、茨城、群馬などに広がる市東さんの農地を守る会、全国水平同盟、婦人民主クラブ全国協等が次々と発言しました。

最も心に残ったのは市東孝雄さんの「猫の額のような土地なら移転すればいい」というようなことを言う人もいるが、代々100年耕してきた農地、ここが私のいるべき場所だ。安倍政権の戦争法強行を見て50年間の三里塚闘争は間違ってたなかったと確信した」との発言です。

デモコースは、市東さんが毎日、畑に通う道。団結街道が封鎖される前は5分で行ける畑なのに滑走路の下をくぐって大回りして30分もかけないとたどり着けなくなっています。空港会社と政府のひどいやり方に怒りでいつぱいになります。市東さんの不屈さに逆に奮い立たせられます。

4人の学生でつち上げ逮捕の渦中の三里塚闘争でしたが、斎藤郁真全学連委員長は戦闘宣言はじめ、全国の仲間への団結力を実感しました。

「新捜査手法」を廃案へ

現代の治安維持法と闘う会

事務局 菊地 安長

「新捜査手法」関連法案は、戦争法阻止の国会闘争と一体の闘いで、今国会成立を阻止しました。

安倍政権は闘いの高揚を何とかつぶすと、全学連4人を「監禁致傷」でつち上げで不当逮捕しました。公安警察が学生運動に送り込んだスパイを摘発したことを理由に強行した弾圧を、完全黙秘・非転向と、反弾圧闘争で打ち破り全員奪還を勝ち取りました。

この闘いは、「新捜査手法」攻撃との最先端攻防です。戦前の日本共産党は、特高警察が送り込んだスパイに攪乱され、その内部から崩壊しました。再び侵略戦争をするために、労働者民衆の闘いをスパイによって監視し、圧殺しようとしています。しかし今回の大反撃によって、権力は「スパイ問題」から逃げ回り、粉碎されました。

現代の治安維持法許すな

さらに闘いを推し進め、「新捜査手法」を葬り去ろう。

「匿名証人制度」はスパイ合法化そのものです。裁判で「証人」が①氏名・住所を隠し、②法廷外（警察署等）か

らビデオリンク方式で、「一緒に共謀して犯罪をやりました」などと証言すれば有罪にできるといふものです。身分を隠した警察官が証言しても、それを追及し暴くことができません。

「司法取引」も密告奨励、スパイ育成が狙いです。取り調べで他人の罪を密告すれば、減刑されたり刑が免除されるというもので、仲間の売り渡しと分断が目的です。

通信の盗聴は、これまで4つに限られていた対象犯罪を大幅に拡大した上、電話局職員の立会いをなくし、場所も警察施設内で行えることになりました。まさに盗聴のやり放題になります。

取り調べの録音・録画は、警察・検察が自由調書で有罪立証するための武器でしかありません。こんなものを「冤罪を防ぐための可視化」と美化し「新捜査手法」を推進する日弁連執行部を弾劾しよう。

いずれも、団結の破壊が目的で、闘う労働組合や学生自治会を監視し解体することが核心です。戦争へ突き進む新自由主義国家権力を、ゼネストで打倒する労働者民衆の団結拡大こそが、「現代の治安維持法」阻止の道です。弾圧と闘い、団結を拡大しよう。反弾圧および救援運動、また改憲阻止、裁判員制度反対運動を進展させ、「新捜査手法」廃案へともに闘おう。

徳島面会日記

文昭を階級の魂とし必ず取り戻す

星野 暁子

10月5日 会うなり「疲れがとれた
ようだね。本来の暁子らしくなってきた」と文昭。9月の面会の時は、ちょっと疲れて見えたようだ。

「徳島刑務所包囲闘争のことは、手紙もはがきも全部墨塗り。『前進』など新聞やパンフへの記載は、全部切り取られて、裏面はコピーで配布されているよ」と言うので、高揚したデモの様子をもう一度伝えた。

正門前で、巨大な文昭のパネルがみんなを迎えたこと。私が「文昭、迎えにきたよ」と叫んだこと。辻川慎一さん、平良修さん、青柳葉子さん、「街」の二人が、直接文昭に呼びかけたこと。みんな泣いていたこと等。文昭には、「街」の呼びかけは、よく聞こえたようだ。みんなで歌ったソリダリティとインターナショナルも。他は、ところどころ聞



星野治男さんと暁子さん

こえたようだ。作られた団結と一体感は、十分伝わっている。

文昭が「国鉄と星野の地平を持つてすれば、安倍は倒せるし、星野奪還も可能だ」と呼びかけたことに対し、星野を階級の魂として、職場や地域で星野に続いて闘う、星野を必ず取り戻すとみんなが答えたデモだったのだ。

国会闘争の話になった。逮捕者は25名。徳島刑務所包囲闘争を闘った全学連が、先頭にたったことも伝えた。鉄柵をつないでいるロープを切るためにカッターナイフを持っていた80代の女性逮捕されたという話を伝えると、文昭は「経験を積んだ人がやっているんだね。ザックに石をつめて持っている人がいたことが報道されていたよ」と言った。

「これからだと、みんな言っている」と私が言うと「自分たちの未来がかかっている。このままにするわけにいかない」とみんな思っている」と文昭。

治男さんと一緒に面会

10月6日 2日目の面会。この日は文昭の兄の治男さんといっしょの面会だ。治男さんは、「再来年30年ということもあり、再審と両立して仮釈放を進めていったらいいのではないか」と

会うなり話した。「仮釈放自体が、今本当に難しくなっている。マル特無期の問題もある。自分が無期の政治犯だということもある」という文昭に、「政治犯なんて言っているけど、具体的に何かあるのか」と治男さん。「家族として訴えるのは、まちがっているとは思わない」と文昭。「中村巡査の死に對して、哀悼の念を表現すべきだ」と治男さん。

手紙によると文昭は、「政治犯ということで何かあるのか」と治男は、言っていたけどやっぱりあるんだ。進級が遅いのもそのうちのひとつだ。世の中を変える闘いと一体に闘い、再審で追いつめ、仮釈放のように判断を向こうに任せるのではなく、出さざるを得ない状況をつくつて、釈放を勝ち取る」とだ」と言っている。

納得いかない降格処分

10月7日 「バッチ変わったのわかる? 2類から3類になったんだ。A、B、C、D、Eまで評価があつて、A、Bは、刑務所から見てもめられることをした場合。Cは注意、D、Eはマイナス評価。半年でDとEが2回あった場合は、降格になるんだ。僕の場合、仕事のことで受刑者が話しかけてきたことに、許可なく返事をしたことでE評価。配膳の時、新聞を片付けていた

のを読んでいたらと見なされてD評価。それで3類になった。そういうふうになること自体知らなかったし、納得はしない。来年4月まで、面会は3回。手紙は5回になるよ」と文昭。

全国から抗議を組織するけど、3回の面会を大切にしようと言った。降格処分のこと、手紙、文書の墨塗り、絵の表紙への書き込みの禁止について、申し入れをおこなった。本田庶務課長が対応した。

降格処分と向き合つて、改めて文昭とともに生きることを大切にしたいと思つている。そして、私の持っているものをすべてを、文昭をとり戻し、そして労働者が主人公として生きられる社会をつくるためにかけきたいと思つている。私自身の自己解放は、星野解放と全労働者解放の中にある。

星野文昭さんに激励の手紙を

〒779-3133

徳島市入田町大久200-1

星野 文昭 様

徳島刑務所へ抗議を

〒779-3133

徳島市入田町大久200-1

徳島刑務所長

竹中 晃平 殿

星野文昭さんの歩みと裁判・再審

1946. 4. 27 札幌市に生まれる
 1962. 4 道立月寒高校入学、翌年、生徒会長をつとめる
 1966. 4 高崎経済大学入学、不正入試阻止闘争に参加
 (記録映画「庄殺の森」に登場)
 1969 同大学再建自治会執行委員会副委員長就任
 1971 春 成田国際空港反対闘争支援のため千葉県三里塚
 に常駐 7月、9月の闘争で指名手配を受ける
 1971. 11. 14 沖縄返還協定批准阻止闘争(渋谷闘争)に参加
 1名の機動隊員がデモ隊との衝突で火傷死(渋谷事件)
 1972. 2. 21 渋谷事件で殺人罪指名手配を受ける
 1975. 8. 6 不当逮捕
 1979. 2. 13 死刑求刑、死刑阻止12万筆署名集まる
 8. 21 一審判決、懲役20年
 12. 2 「星野・奥深山・荒川三君を救う会」結成
 1983. 7. 13 二審判決・無期懲役
 1986. 9. 17 暁子さんと獄中結婚
 1987. 7. 17 最高裁上告棄却・無期懲役確定
 10. 30 徳島刑務所移監
 1988. 杉並と徳島で「救う会」発足
 (以降、全国で29の救援会が結成されている)
 1990. 11. 27 父、三郎さん逝去
 1991. 5. 15 再審弁護団結成
 1996. 1. 28 「星野さんを取り戻そう! 全国再審連絡会議」発足
 4. 17 再審請求書提出
 8 「ゴキブリを踏んだ足を洗った」として20日間の懲罰
 2000. 2. 22 再審請求棄却決定
 2. 24 異議申立
 2004. 1. 19 異議申立棄却
 1. 23 最高裁に特別抗告
 2006. 6 友人面会実現(以降、94人が面会)
 2007. 6. 8 母、美智恵さん逝去
 2008. 7. 14 最高裁、特別抗告棄却決定
 2009. 11. 27 第2次再審請求書提出
 2010. 3. 24 東京高裁に対して証拠開示請求
 3~4 星野さんに2度の懲罰(1週間の閉居罰と戒告)
 2011. 4. 4 ビデオ国賠訴訟提訴
 11. 14 面会・手紙国賠訴訟提訴
 2012. 2. 5 徳島刑務所包囲デモを600名で闘う
 3. 30 東京高裁第11刑事部(若原正樹裁判長)が再審棄却決定
 4. 3 東京高裁に異議申立
 5 全証拠開示大運動開始
 12. 4 証拠開示請求書提出
 2013. 5. 17 証拠開示を求める弁護団意見書提出
 9. 8 9・8徳島刑務所デモ
 2014. 7. 18 面会・手紙国賠判決
 9. 9 ビデオ国賠勝利判決
 2015. 3. 13 弁護団「意見書」提出
 7. 21 署名提出
 9. 5 2015年全国総会を180名で勝ちとる
 9. 6 9・6徳島刑務所デモを720名で闘う

全証拠開示・第2次再審署名69,600筆(10月31日現在)

インフォメーション

■ 今日の反核反戦展 2015

星野文昭さんの絵が2点展示されます

日時 11月18日(水)~16年1月16日(土)

場所 丸木美術館(東武東上線「森林公園」駅3.5キロ)

■ 富山絵画展

日時 11月20日(金)~22日(日)

場所 サンフォルテ 303号室(富山市湊入船町6-7)

主催 星野絵画展実行委員会・北陸

■ 山梨絵画展

日時 11月21日(土)~23日(月)

場所 山梨県立図書館交流ルーム(甲府市丸の内2-33-1)

主催 星野文昭絵画展実行委員会

■ いわき絵画展

日時 11月22日(日)~23日(月)

場所 ラトブ6階(いわき市平字田町120番地)

主催 いわき星野絵画展実行委員会

協賛 福島・星野文昭さんを取り戻す会、動労水戸、

いわき合同ユニオン、NAZENいわき

■ 星野全国集会

日時 11月29日(日) 12時開場 13時開会 15時40分デモ出発

場所 星陵会館(東京都千代田区永田町2-16-2 電話03-3581-5650)

主催 星野さんを取り戻そう! 全国再審連絡会議

FumiAkiko カレンダー 2016 注文受付中



A4サイズ

カラー12枚

1冊 1200円

5冊以上 1000円

(送料別途)

注文先

星野さんを取り戻そう!

全国再審連絡会議

TEL 03-3591-8224

FAX 03-3591-8226

郵便振替口座: 00110-5-155521

● 財政報告 2015/10 単位円

(1) 収入 472,632

①賛同金 42,000 ②基金 1,000 ③カンパ 285,112

④頒布物売り上げ 143,994 ⑤繰越金 526

(2) 支出 472,379

①獄中支援、処遇関係費 45,000

②救援運動経費 427,379

通信費 44,181 発送費 104,215 運営費 94,805

頒布物制作費 153,704 コピー 5,989 印刷代 15,892

消耗品費 4,628 備品 3,564 事務経費 401

(3) 繰越金 526

● 第5期再審カンパ会計 2015/10

(1) 10月カンパ 179,200 (累計 299,895)

(2) 10月支出 190,350

(3) 前月繰越金 44,361

(4) 翌月繰越金 33,211

第5期再審250万円カンパのお願い

この一年間、星野さん解放の闘いを大きく前進させてきました。その反動が星野さんへの降格攻撃です。断じて許せません。星野さんを守り抜くためにも、運動をさらに飛躍させましょう。

それと一体に、再審闘争も着実に前進させていきます。三者協議を勝ち取り、現場目撃者の供述調書を開示させましょう。

10月は17万9200円を寄せていただきました。

有難うございました。第5期累計は、2ヶ月で29万9895円になりました。250万円カンパの達成に、更なるご支援を訴えます。

カンパ送金先

郵便振替口座 00110-5-155521

〒105-0004 東京都港区新橋2-8-16 石田ビル4階

星野さんを取り戻そう! 全国再審連絡会議

TEL 03-3591-8224 FAX 03-3591-8226